

【審議会・委員会等の情報】

● 「国土審議会土地政策分科会第42回企画部会」を開催：国交省

国土交通省は、7月30日（金）に、国土審議会土地政策分科会第42回企画部会を開催し、所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法の施行後3年経過の見直しや、土地基本法に基づく土地基本方針の変更に関する具体的方向性の提示に向けた調査審議を行う。特に今回は、第8回所有者不明土地等関係閣僚会議の内容や、地籍調査の迅速化に向けた対応等を報告し、意見交換を行う。

[国土審議会土地政策分科会第42回企画部会：国土交通省](#)

● 「不動産特定共同事業（FTK）の多様な活用手法検討会」が中間とりまとめを策定：国交省

国土交通省は、不動産特定共同事業（FTK）のもつ多様な活用可能性に着目し、with/after コロナ時代における地域の課題解決を図るため、不動産特定共同事業（FTK）の活用を更に促すための施策について検討することを目的に、昨年6月に「不動産特定共同事業（FTK）の多様な活用手法検討会」を設置した。この検討会で6回にわたり議論を行い、7月20日（火）、中間とりまとめを策定した。

とりまとめポイントは次の通り。

～今後の更なるFTKの活用にむけて～

○ 好事例の普及

- ・ FTKの好事例の普及に向けて、FTK活用のメリット、地方創生におけるFTK活用の意義について整理
- ・ 関係者がFTKの活用イメージを明確に持てるよう、FTKの好事例を紹介する事例集（FTK利活用促進ハンドブック）を作成

○ FTK事業者と地方公共団体のマッチングの促進

- ・ 地方公共団体、事業者、地域金融機関等の地域の関係者が連携体制を構築するために必要な仕組みを引き続き検討

○ 今後に向けて

- ・ FTKの更なる活用を促進するため必要な事項について、引き続き、検討

[不動産特定共同事業（FTK）の多様な活用手法検討会 中間とりまとめ：国土交通省](#)

● 「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」を開催：国交省、経産省、環境省

国土交通省、経済産業省、環境省は、7月20日（火）に、第5回「脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会」を開催し、脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方について検討を行った。

[脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会：国土交通省、経済産業省、環境省](#)

● 第23回国土審議會を開催：国交省

国土交通省は、これまで国土審議會の下に設置された計画推進部会及び各専門委員会（国土の長期展望、国土管理）等において国土形成計画の推進方策等について検討を進めてきたところ、7月2日（金）に第23回国土審議會を開催し、これら部会等からの報告等を基に議論がなされた。

議事は次の通り。

- ・ 計画推進部会及び各専門委員会等の審議状況に係る報告について
- ・ 所有者不明土地等問題への最近の対応について
- ・ 国土形成計画等の改定について（部会の設置等について）

[第23回国土審議會開催：国土交通省](#)